



図3. 護岸化された水路。

に対し、護岸化されたエリアではごく少数しか確認できなかった。高島市B, E, F, G, Hでは、護岸化された水路の水面に水生植物または陸生植物が多く見られる部分があり、そのような場所では多数が確認された。

ミズスマシ科の幼虫は蛹化する際に陸上で土の繭を作ることが知られている(荒, 1936; 恒遠, 1936; 竹田, 2012 など)。本種の生息には、蛹化するために上陸できる環境や、蛹室作製に必要な土壌が必須であり、このような環境に幼虫が移動できなければ護岸化された水路で個体群を維持することは困難だと考えられる。護岸化された水路で確認された個体群は他の場所から移動した個体または一部護岸化されていない場所で羽化した個体が移動したものと推測される。今回筆者らが感じた印象としては、現時点では滋賀県産の個体群が生存するのに護岸化の影響は大きくないものと推測されたが、護岸化の規模が広がれば本種の生活史に大きな影響を与える可能性がある。

謝辞

調査にご協力いただいた愛知県の吉村裕子氏、文献をご提供いただいた福井大学教育学部の保科英人博士、国立環境研究所の中西康介博士に深謝申し上げます。

引用文献

- 荒 正弘, 1936. オホミズスマシの生活史に就いて. 昆虫, 10: 45-48, pls. III-IV.
 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室, 2015. レッドデータブック 2014 —日本の絶滅のおそれのある野生生物— 5 昆虫類. 509 pp. 株式会社ぎょうせい.
 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室, 2019. 環境省レッドリスト 2019 の公表について. <https://www.env.go.jp/press/106383.html> (2020 年 3 月 16 日参照).
 河瀬直幹・中西康介・向井康夫, 2011. 滋賀県の水生甲虫相 I. (コガシラミズムシ科・コップゲンゴロウ科・ゲンゴロウ科・ミズスマシ科・ツブミズムシ科・ホソガムシ

科・ダルマガムシ科・ガムシ科). 陸水生生物学報, (26): 21-46.

Lee, D.-H. & K.-J. Ahn, 2015. A taxonomic review of the Gyrinidae (Coleoptera) in Korea. ZooKeys, 509: 87-107.

三宅 武・堤内雄二, 2019. ニッポンミズスマシの追跡. さやばねニューシリーズ, (33): 31-34.

中島 淳・林 成多・石田和男・北野 忠・吉富博之, 2020. ネイチャーガイド 日本の水生昆虫. 351 pp. 文一総合出版.

中根猛彦, 1987a. 日本の甲虫 (81). 昆虫と自然, 22 (12): 36-40.

中根猛彦, 1987b. 日本の甲虫 (82). 昆虫と自然, 22 (13): 27-29.

中西康介, 2016. コミズスマシ. 滋賀県で大切にすべき野生生物 —滋賀県レッドデータブック 2015 年版—. p. 436. 滋賀県自然環境保全課.

National Institute of Biological Resource, 2019. National species list of Korea. III. Insects (Hexapoda). Designzip. 988 pp.

Nilsson, A.N., M. Lundmark, S.K. Kholin, & N. Minakawa, 2001. A faunistic review of the *Gyrinus* species of the far east of Russia (Coleoptera: Gyrinidae). Koleopterologische Rundschau, 71: 27-35.

佐藤正孝, 1977. 日本産ミズスマシ科概説 (3). 甲虫ニュース, (39): 1-4.

佐藤正孝, 1985. ミズスマシ科 Gyrinidae. pp. 201-203, pl. 37, 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝編, 原色日本甲虫図鑑 II. 保育社.

竹田正義, 2012. オオミズスマシの飼育下繁殖について. ホシザキグリーン財団研究報告, (15): 275-285.

恒遠マキ, 1936. ミズスマシ科 2 種の生活史. 昆虫, 10: 302-312.

(2020 年 3 月 25 日受領, 2020 年 5 月 20 日受理)

【訂正】「テンナンショウ属 2 種 (サトイモ科) に訪花する甲虫類」の訂正

本誌 38 号に掲載した表題の松本・千田 (2020) に関して、著者を代表して次の通り訂正を行う。

〔誤〕 p. 4, リスト 1 中 ヒメヒラタゴミムシ属の 1 種 *Agonum* sp.

〔正〕 p. 4, リスト 1 中 *Agonum* sp.

Agonum 属についてこの和名を充てるのは適当でないとのことで、筆者の不明を恥じるとともにお詫びしたい。

ご指摘をいただいた森田誠司氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

松本哲也・千田喜博, 2020. テンナンショウ属 2 種 (サトイモ科) に訪花する甲虫類. さやばねニューシリーズ, (38): 1-8.

(千田喜博 庄原市比和町比和 1119-1
 庄原市立比和自然科学博物館)